

令和6年度 いちき串木野市立旭小学校学校経営グランドデザイン

学校教育目標

「心豊かで自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きぬく子どもを育てる。」

◆◆ 鹿児島県教育大綱 日本国憲法 他関係法規

〈めざす子ども像〉

〔かしこく〕

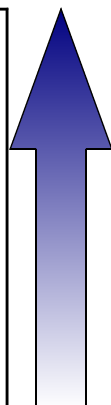
1 自ら進んで学び、考えを整理して表現できる子

〔やさしく〕

2 礼儀正しく、友達を思いやり、助け合って生活できる子

〔たくましく〕

3 心身ともにたくましく、最後まで粘り強くがんばる子



〈めざす学校像〉

- 1 児童一人一人を大切にし、個性の花開く学校
- 2 安心安全で花と緑に囲まれた美しい学校
- 3 地域が自慢したくなる学校

〈めざす教師像〉

- 1 子どもに確かな力を身に付ける教師
- 2 豊かな人間性をもち、厳しさと慈しみのある教師
- 3 研鑽に努め、広い視野と見識をもった教師

◆ 『いちき串木野市基本目標「3アップ教育プロジェクト」』

【本年度の学校経営のキーワード】

“気づき、考え、行動できる” 児童の育成をめざして

～10年後、20年後の社会でなりたい自分になるための土台づくり～

キャッチフレーズ「あかるいあいさつ さわやかな笑顔 ひとみ輝く旭っ子」

学力・学習意欲アップ



★主体的に学び、共に考えを磨き合う児童の育成

- 基礎学力の定着(読み・書き・算)
- 個々の課題に挑戦できる授業
- 諸学力検査 全国・県平均以上

人権感覚・思いやりアップ



★よさに気づき、自己肯定感が高められる児童の育成

- 道徳性・人権感覚の育成
- 自己指導能力を育む生徒指導
- 感性を磨く環境づくり

健康・体力アップ



★心身共に健康で、たくましい力を身に付けた児童の育成

- 体力づくり・教科体育の充実
- 命を守る健康・安全教育の充実
- 規則正しい生活習慣の確立

- *「授業づくり5ポイント」の実践
- *「？」が生まれる学習課題の工夫
- *互いの思考を深め・広げ・高め合える「協働的な場」の工夫
- *タブレットの積極的な利活用
- *問いが広がる「振り返りの時間」の工夫
- *学力の定着に向けた繰り返し指導

- *いじめ・不登校・問題行動の未然防止
- *特別支援教育の視点に立った指導
- *個性を認め、高め合える学級づくり
- *考え・議論する道徳授業の推進
- *ボランティア・緑化活動の充実
- *感性を磨く読書活動の充実
- *縦割り活動の充実

- *調査結果を活かした体力づくりと教科体育の工夫(個人目標の設定)
- *チャレンジかごしま全学年2種目申告(年間を通した取組)
- *健康・安全タイムの充実
- *ベリーナイス週間の取組推進
- *むし歯治療率100%目標

特別活動

特活のねらいを大切にした教育活動を推進し、主体的な児童の姿を根付かせ、生きる力を育成する

- 児童会活動(代表委員会、委員会活動)
- 学級活動(話し合い活動、係活動)
- クラブ活動
- 児童が企画・運営する内容を盛り込んだ行事の工夫「運動会」「学習発表会」「宿泊学習」等

確かな学級経営

～学級づくりがすべての教育活動の基本である～

- 信頼関係の構築(一人一人が、かけがえのない存在であり、相互に信頼されていると実感できる【「できない」・「わからない」】が言える学級づくり)
- 学習・生活規律の徹底(家庭との連携)
- 学びにふさわしい環境づくり(整然とした教室環境、児童の姿が見える設営など)

家庭・地域と連携した教育活動の推進

- 地域と共にある学校づくり(学校運営協議会)
- 家庭学習見届け、正しい生活リズムの習慣化

小中一貫教育推進協議会や小小連携の推進

- 中学校卒業時の15歳の姿を見据えた連携
- いつでも気兼ねなく情報交換できる関係構築